



私のいちおし本 「きょう、ゴリラをうえたよ」

水野 太貴 著

選者：国見中学校 栗脇 尚志



子どもたちの何気ないひと言に、思わず笑ってしまったことはありませんか？

「5年生だったら、小5ぜんそくなのかな？」

「きょう、ゴリラをうえたよ！」

ちょっとした勘違いから生まれるユニークな言葉や、詩人顔負けの表現が満載の一冊です。ただの言いまちがいでなく、ことばの本質や子どもの発想力が詰まった、驚きと笑いにあふれる内容となっています。言葉が好きな人はもちろん、子どもの言葉に日々触れる保護者や先生にもおすすめです！

言葉の楽しさを再発見できる、心温まる一冊をぜひ手に取ってみてください！

今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

【一般】

5分後にエモい古典文学 超新釈

野月 よひら 著

喜びも悲しみも、ずっと変わらない人の想いに、時を超えて感動する!?「枕草子」「源氏物語」「万葉集」などの名作古典を、現代の青春恋愛に置き換えた超短編集。それぞれを＜古典文＞＜あらすじ＞＜超新釈＞の3部で構成。



【児童】

ぐうたらねこ

ひがし ちから 作

はるくんの家で飼っている猫の名前は「ぐうたら」。ぐうたらしているだけなのに、なんでもほめられます。そんなぐうたらのことを、はるくんはときどきうらやましく思っていました…。



その他の新刊

【一般】40代からは「稼ぎ口」を2つにしろ

坂下 仁 著

アルプス席の母

早見 和真 著

楽園の楽園

伊坂 幸太郎 著

【児童】たすひくねことひよこ団

にわ 作／大迫 ちあき 監修

【文化センター図書室】

【一般】

性被害セーフティガイド

子どもを守る新常識

キンバリー・キング 著

「知らない人に気をつけて」では守れない。3歳～10歳の子どもを育てる保護者、周囲の大人に向けて、子どもが性被害の危険に晒される可能性を最小限にする方法を紹介する。



【児童】

まさきの虎

濱野 京子 作

ふいに頭に浮かぶ、まさきくんの笑顔。でも、もう二度と会うことはできない。5年ぶりに戻った、リアス式海岸の海と緑の町で、真莉愛は東日本大震災で失われた命と向き合うことになり…。



その他の新刊

【一般】風待荘へようこそ

近藤 史恵 著

子どもの一生を決める花粉症対策

村川 哲也 著

【児童】みんなが知りたい!不思議な「カビ」のすべて

細矢 剛 監修

チリとチリリ さくらのおはなし

どい かや 作